

369. 電線の種類(電技・解釈①)

第6条(電線等の断線の防止): 電線, 支線, 架空地線, 弱電流電線等(弱電流電線及び光ファイバケーブルをいう。以下同じ)その他の電気設備の保安のために施設する線は、通常の使用状態において断線のおそれがないように施設しなければならない。

第21条(架空電線及び地中電線の感電の防止): 低圧又は高圧の架空電線は、感電のおそれがないよう、使用電圧に応じた絶縁性能を有する絶縁電線又はケーブルを使用しなければならない。ただし、通常予見される使用形態を考慮し、感電のおそれがない場合は、この限りではない。 2 地中電線(地中電線路の電線をいう。以下同じ)には、感電のおそれがないよう、使用電圧に応じた絶縁性能を有するケーブルを使用しなければならない。

第57条(配線の使用電線): 配線の使用電線(裸電線及び特別高圧で使用する接触電線を除く。)には、感電又は火災のおそれがないよう、施設場所の状況及び使用電圧に応じ、使用上十分な強度及び絶縁性能を有するものでなければならない。

電線の規格

	裸電線	絶縁電線	ケーブル	キャブタイヤケーブル	コード	多心形電線
安全電気用品		- 定格電圧600V以下 - 導体公称断面積100mm²以下	- 定格電圧600V以下 - 導体公称断面積100mm²以下 - 心線5本以下 - 各線心の材料構造が同一のもの	同左	全部	
規解説の	全部	上記以外	上記以外	上記以外		全部

① 裸電線: 充電部が露出しているのので、接触に対し感電、火災などの危険を内蔵しているため、一般公衆から隔離した場所に施設されるもの→送電線、発電所などのみにその使用を認め、その他のものには原則として使用を禁止している(昭和51年の改正により)
 ・裸電線の種類: 硬銅線, 軟銅線, 銅合金線, 硬アルミ線, アルミ合金線, 銅覆鋼線, アルミ覆鋼線, 鋼心アルミより線, 亜鉛めっき鋼線, インバー線, 亜鉛めっきその他のさび止めめっきを施した鉄線など←それぞれについて導電率および引張強さを規定している

電線は解釈では6種類

上が電技の条文で、その後に解釈の説明确が続くわけね

解釈では電線の種類を裸電線、絶縁電線、多心形電線、ケーブル、キャブタイヤケーブル、コードに大別して分類している

